

2022 年度第 3 回情報教育研究委員会情報専門教育分科会議事概要

I. 日 時：令和 4 年 12 月 22 日（木）17：00～19：30

II. 場 所：Zoom 会議室

III. 出席者：大原主査、藤田委員、北原委員、内山委員、金子委員、佐野委員、矢野委員、
小田委員、高田アドバイザー、斎藤アドバイザー、小野アドバイザー、畑口アドバイザー、
光井アドバイザー
（事務局）井端事務局長、野本

IV. 議事内容

1. **SDGs** サイバーフォーラムコモンズ構想について、マッチングの仕組み、マッチングサイトの環境づくり・利用方法・運営主体・費用負担、共創活動プラットフォームの仕組み・運営主体・費用負担に関する資料が提示され検討された。

(1) マッチングの仕組みについて

- ・ マッチングの仕方は、プラットフォームに学生チームが **SDGs** のテーマや検討姿勢などを掲載し、アバターで近づいたら動画での説明が聞けるなどの情報提示とする。
- ・ 企業関係者が情報を閲覧し、興味・関心があれば連絡できるようにし、学生の個人情報を守る形で検討する必要がある。また、企業チーム以外に、他大学の学生チームが参加することも可能とする。
- ・ 学生チームと企業チームが **SNS** 型メタバースを利用してコミュニケーションを図り、その上で、**SDGs** の共創活動について両チームの合意を確認する。

(2) マッチングサイトの環境づくり、利用方法、運営主体、費用負担について

- ・ マッチング環境は、**SNS** 型メタバースで構築し、大部屋・小部屋運営のレイアウトを検討する。但し、ヘッドマウントディスプレイは使用しない。
- ・ マッチング環境の利用方法として、以下のルール化を検討する。
 - ※ 個人情報はプラットフォーム上に掲載しない
 - ※ コミュニケーションの内容は関係者以外に漏らさない
 - ※ 複数の企業チームと共創関係を行わない
 - ※ キャリアアップ目的の行動は慎む
 - ※ リクルート目的の利用は控える
 - ※ 成りすましなど情報掲載を偽らない
 - ※ 個人的な情報は求めないなど

- ・ マッチングサイトの運営主体（費用含む）は私情協とし、運営は情報専門教育分科会で管理するが、プラットフォーム内での常時監視は行わない。

(3) 共創活動プラットフォームの仕組み、運営主体、費用負担について

- ・ 共創活動のプラットフォームは、**SNS** 型メタバースやテレビ会議などの使用について両チームで合意形成を図り、運営・費用は、所属組織を交えた責任ある合意形成を行う。

2. プラットフォームやマッチングの仕組みやルールなどへ委員の意見について、

- ・ 利用場面を想定した運用の説明資料が必要ではないか、または、学生に確認してもらい疑問点などを整理してはどうか。
- ・ 教員の対応は、どのような位置付けとするかについては、ファシリテート役として参加することを想定しているが、企業側との情報の取扱いなどの問題があるので、大学としての立場で学生にルールを遵守させることの指導などを想定している。
- ・ 学生チームでの活動に外部の専門家や有識者による情報提供などの助言が行われることも想定している。
- ・ 個人のアイデアなどは、この場で得られた情報やチャンスは利益取得・利益交換の目的とはしないこと、共同著作の視点を入れることなどを合意形成しておく必要がある。

- ・ 企業チームとの共創以外に、他大学の学生チームが合流して混合学生チームでの活動の可能性も含めることを確認した。学生個人では、情報の取扱いなどの問題があるので、大学としての立場を遵守させるためにチームでの参加を基本とする。
- ・ 企業からの参加は、社内決済などの手続きが必要となり、権利関係を一定の範囲で示す必要があるのではないか。
- ・ 企業側との情報の取扱いや複数の企業チームと共創関係を行わないなどの問題については、私情協でビデオなど作成し、学生チームに理解の徹底を図る必要がある。
- ・ 学生チームが情報を提示・相談する項目は、17ゴール・169ターゲットのどれに該当するのか、具体的なテーマ（課題）、現在までの検討状況、検討期間、検討の進め方、チームメンバー構成などをマッチングのルールとして整理してはどうか。

V. その他(今後のスケジュール)

- ・ 次回の分科会は、第4回1月26日17時に開催することと、併せて、第3回小委員会1月14日10時に開催し、研究を進めることにしている。
- ・ なお、次回以降の検討事項として下記の検討を進めることにしている。
 - ① 第4回情報専門教育分科会
 - ※ 学修成果の評価、大学のオープンバッジ発行の支援
 - ※ 本協会による企業等関係者に対する社会的称号の付与
 - ※ SDGs サイバーフォーラムコモンズ構想のパイロットプラン案
 - ② 第3回メタバース・VR教育利活用小委員会
 - ※ PBL チームのマッチングを行うメタバース環境と利用者のルール・課題
 - ③ 産学連携人材ニーズ交流会 3月3日(金)産学連携人材ニーズ交流会
 - ※ SDGs サイバーフォーラムコモンズ構想のパイロットプラン案を報告